

Japan s Utility Model Application Laid-Open No. 36878/1979

Title of Invention: Liquid Filter

Claims:

A liquid filter prepared by cheese-like winding a continuous yarn around a hollow porous core cylinder with a specific traverse angle, wherein the continuous yarn is a string formed by passing a tape-shaped cellulose nonwoven fabric without using binder through a bugle-shaped guide.

Brief Explanation of Drawings:

Figure 1 is an oblique view of an example of the present invention.

Figure 2 is a sectional view illustrating a state in which the tape-shaped cellulose nonwoven fabric is formed into a string.

Reference numerals:

- 1: hollow porous core cylinder
- 2: continuous yarn
 - a: tape-shaped cellulose nonwoven fabric
- 3: bugle-shaped guide

⑨日本国特許庁

⑪実用新案出願公開

公開実用新案公報

昭54—36878

⑥Int. Cl.²
B 01 D 39/16

識別記号

⑦日本分類
72 C 340.13

⑩内整理番号
6939-4D

⑪公開 昭和54年(1979)3月10日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

⑤液体フィルター

⑥実願 昭52—110348

⑦出願 昭52(1977)8月18日

⑧考案者 鈴川勲
山口県珂珂郡和木町147
同 作永憲一
大竹市御幸町12の1

⑨考案者 小笠原隆雄
大竹市立戸3の1の11
同 太田康秀
大竹市小方1の11の15
⑩出願人 三菱レイヨン株式会社
東京都中央区京橋二丁目3番19
号
⑪代理人 弁理士 吉沢敏夫

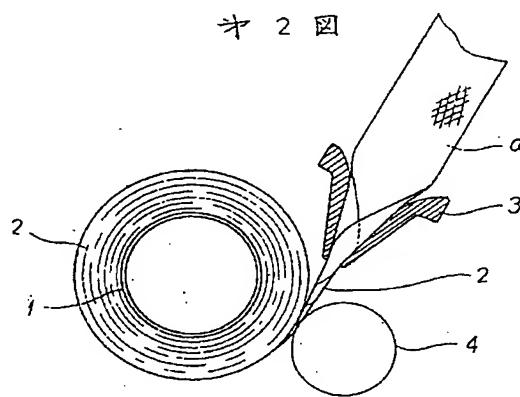
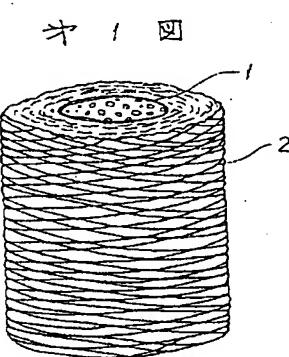
⑤実用新案登録請求の範囲

中空多孔円筒に連続糸条を一定の捻振角度でチーズ状に捲き付けた液体フィルターにおいて、連続糸条としてバインダーを使用しないテープ状のセルロース系不織布をラッパ状のガイドを通して賦型した紐状物を用いてなる液体フィルター。

図面の簡単な説明

第1図は本考案フィルターの一例の斜視図、第2図はテープ状セルロース系不織布を紐状に賦型する状態を示す断面図である。

1……中空多孔円筒、2……連続糸条、a……テープ状セルロース系不織布、3……ラッパ状ガイド。



公開実用 昭和54—368781



実用新案登録願 (2)

昭和 52 年 8 月 18 日

(3.000)

特許庁 三官 熊谷 善二

殿

1. 考案の名称 **液体フィルター**

2. 考案者 山口県長門市和木町ノ44
賀加 篤

(ほか 3名)

3. 実用新案登録出願人 東京都中央区京橋 2 丁目 8 番地
電話 (272) 4321 (大代表)
(603) 三菱レイヨン株式会社
取締役社長 金澤脩三

4. 代理人 東京都中央区京橋 2 丁目 8 番地
三菱レイヨン株式会社内
(6949) 井理士 吉沢 敏夫

5. 添付書類の目録

- | | |
|----------|----|
| (1) 明細書 | 1通 |
| (2) 図面 | 1通 |
| (3) 願書副本 | 1通 |
| (4) 委任状 | 1通 |

方
付
54-368781

特許庁

52 110348



明　　細　　書

1 考案の名称

液体フィルター

2 實用新案登録請求の範囲

中空多孔円筒に連続糸条を一定の継縫角度でチーズ状に巻き付けた液体フィルターにおいて、連続糸条としてペインダーを使用しないテープ状のセルロース系不織布をラッパ状のガイドを通して試験した繊状物を用いてなる液体フィルター。

3 考案の詳細な説明

本考案は、水、溶剤、モノマー等の液体より異物を除去するための不織布を用いた液体フィルターに関するものである。

従来より、水、溶剤、モノマー等の液体中より異物を除去するための液体フィルターとして各種のものがあるが、なかでも中空多孔円筒に粗糸を一定の継縫角でチーズ状に巻き付けてなるフィルターは汎通率が高く比較的高性能を発揮

(1)

54-36878

できることが知られている。しかるにかかるフィルターは、混打綿材、カード、粗筋工程を経た織りのかかつた糸を使用するためには、フィルター自体が高価となり、目詰りの多い戸過工程においては、取替頻度が多く、経済性に欠けるという欠点がある。

本考案は、従来よりもはるかに安価で且つ戸過性能もすぐれた液体フィルターを提供するものである。

本考案は、中空多孔円筒に連続糸条を一定の継接角度でチーズ状に捲き付けた液体フィルターにおいて、連続糸条としてペインダーを使用しないテープ状のセルロース系不織布をランバーレ状のガイドを通して駆迫した繊状物を用いてなる液体フィルターにある。

本考案の構成を図面に基づき説明すると、(1)は芯体となる中空多孔円筒、(2)は一定の継接角度で捲き付けられた連続糸条であるが、この連続糸条(2)は、第2図に示す如くテープ状のセルロース系不織布(4)をランバーレ状のガイド(3)を通して

ことにより繊状に試験して得た繊状物で、(4)は
プレスローラーである。

本考案の液体フィルターは、従来公知の液体
フィルターと何等変ることなく同じ様に使用で
き、圧力流路系内に設置して外周より中心方向
に通る液を中空多孔円筒の内方に抜くことによ
り戻過を行なうことができる。

連続糸条(2)として、テープ状のセルローズ系
不織布(4)の繊状物を用いることにより、テープ
状のまま巻き付けた繊のフィルター端部へのテ
ープ側縫のはみ出しによる端部の不均齊な形成
がなく、又フィルター表面及び内部に適度の凹
凸を与えて、纖密度を低くし、又戻過効率を上
げ、且つ戻過抵抗の上昇をおさえる。尚不織布
の毛羽が脱落する恐れがある場合には中空多孔
円筒の表面に織目の細い布を取り付けることも
できる。

本考案は以上の如く構成されているので、第
1にペインダーを使用しないため溶剤等の戻過
に使用してもペインダーの溶出による問題発生

のあそれがない。第3に高価な粗糸を使用しないため安価である。第3に粗糸使用の如く多層巻付を必要としないため製造コストを低下できる。第4に粒状物が一定の傾角をもつて交叉するため交叉部に通隙孔が形成できて通液が容易となる等諸種の実用的效果を奏する。

◆ 図面の簡単な説明

第1図は本考案フィルターの一例の斜視図、第2図はテープ状セルローズ系不織布を網状に配置する状態を示す断面図である。

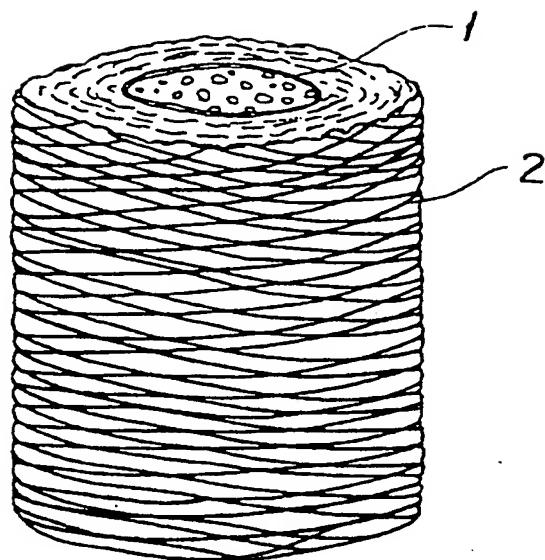
- (1) … 中空多孔円筒,
- (2) … 連続糸条,
- (3) … テープ状セルローズ系不織布,
- (4) … ラッパ状ガイド

実用新案登録出願人 三井レイヨン株式会社

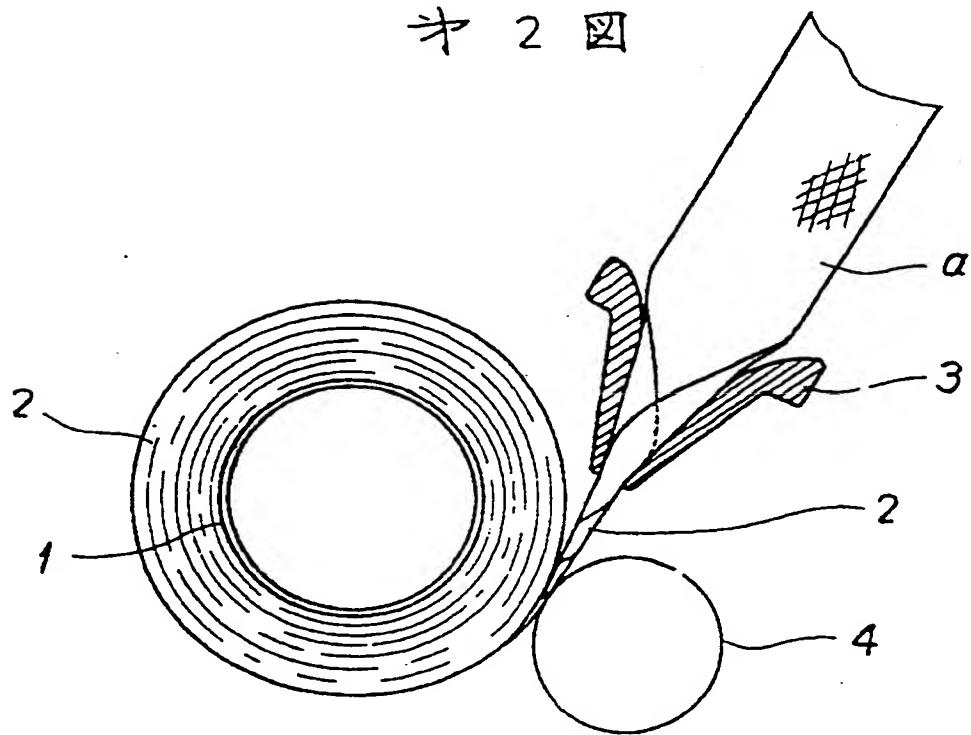
代理人 弁理士 吉沢 敏夫



オ 1 図



オ 2 図



36878

実用新案登録出願人 三菱レイヨン株式会社
代理人 幸理士 吉沢 敏夫



4 前記以外の考案者

大竹市御幸町ノニノノ

佐々木 勝一

大竹市立戸三のノノノノ

小笠原 雄雄

大竹市小方ノノノノノノ

太田 康秀



54-36878

住 所 変 更 届

昭和53年4月31日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

昭和 52 年 実用新案登録願 第 110348 号

2. 住所を変更した者

事件との関係

(旧 住 所)

(新 住 所)

実用新案登録出願人

東京都中央区京橋二丁目8番地

東京都中央区京橋二丁目3番19号

(603) 三菱ヨロン株式会社

取締役社長

